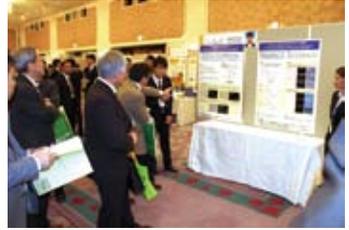


ご案内

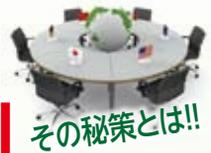
岡山理科大学は2001年よりOUSフォーラムを開催し今年で15回目となります。岡山理科大学および関連大学の研究者が、研究成果やシーズを広く皆様に紹介し、直接対話をさせていただきます。また、発表会に先立ち、素材産業の経営戦略について講演会を行います。ご来場をお待ちしています。



特別記念講演 / 13:10~14:00

日本の産業競争力を支える素材産業の経営戦略

「炭素繊維複合材料の 研究開発と事業開発」



～平坦ではなかった世界シェアNo.1への道～

ミヤキ(株) 代表取締役社長

(株)東レ経営研究所 シニアリサーチフェロー MOTチーフディレクター

東京農工大学大学院 ゲスト講師

宮木 宏尚 氏

◆講演要旨

戦後復興期の日本経済を支えた花形産業であった繊維産業は、1960年代には米国との間で貿易摩擦を引き起し、'72年の輸出自主規制を切っ掛けに斜陽産業化し、合繊各社は早くから海外展開と多角化(脱繊維)で生き残りを図ってきた。

この中で、東レ(株)では本業である繊維事業を重視しながら、情報通信機材、環境・エンジニアリング、炭素繊維複合材料事業などの新規事業開発を粘り強く行ってきた。その結果、近年話題の炭素繊維複合材料事業、水処理事業などが成長する一方、繊維事業が全売上高(約2兆円)、営業利益の40%を占める世界でも特異な企業となっている。

研究着手から半世紀を経て花開いた炭素繊維複合材料事業を中心に、東レ(株)の技術・事業開発戦略について考えてみる。



◆講師略歴

1968年早稲田大学大学院(機械工学専攻)修了。東レ(株)入社。13年間合成繊維原料工場で省エネルギー等のプロジェクトを担当後、全社のエネルギー戦略、R&D戦略、新事業企画、経営企画、情報システム企画等を担当。2002年退社。'03年ミヤキ(株)(家業継承)、'07年代表取締役社長。'03年(株)東レ経営研究所シニアリサーチフェロー(兼務)。MOT(技術経営)人材育成プログラム開発・運営を担当。'06年東京農工大学大学院技術経営研究科非常勤講師(現ゲスト講師)。(公社)化学工学会 経営システム研究委員会委員長、日本技術者教育認定機構(JABEE)審査員 他